

pickup news

洞爺白慢の「食」が集結！

第44回 洞爺産業まつり開催



第

44回洞爺産業まつりが7月2日、洞爺中央公園で行われました。コロナ禍のため4年ぶりの通常開催となりましたが、約5千人が来場会場は大きなにぎわいを見せていました。

湖畔に設けられたバーベキューコーナーには多くのコンロが並び、辺りには1300食分の「とうや湖和牛」や、地元産野菜が焼ける香ばしい匂いが漂いました。子どもたちの視線を釘付けにした「ピエロのぐつち」バルーンショーや、琉球太鼓の演奏も人気を集めました。

まつりの最後に行われたのは、恒例の野菜まき。下道町長と、洞爺湖町の姉妹都市・箱根町から視察に訪れた箱根町議会の山田成宣議長が、ボートから湖畔の人だかりへと野菜を投げ込みました。

湖に浮かぶ越冬ジャガイモやセロリ、大根などが入った袋を目掛けて子どもから大人までが水しぶきを上げ、大盛況のうちに4年ぶりの産業まつりは幕を閉じました。

ワンポイント 手話



毎月、職員が今月の手話を紹介します。
第56回目は住民課津谷しおりです。

■問合せ 健康福祉課福祉・高齢者グループ (☎ 74-3001)

「労働・産業」



グーにした左手を体の中央で親指側を上にして立てます。
右手もグーにして左手の親指側を右から左に叩いて跳ね上げ、そのまま左から右へ叩いて跳ね上げます。